

「毎日新聞」(以下「毎日」)はリトルスター・レストランが発行している新聞です。

毎月新聞ご*はん

第123号

ふじん着のじちもん

Little Star Restaurant
「リトルスター」 mitaka, Tokyo

秋

小星人語



ダンダンダン！ 夏の風物詩？
たたききゅうりと
ねぎのあえもの、の音。

酒と つまみ

ダンダンダン！ いつも眠やか
なりトスターの厨房ですが、暑い
季節こんな物々しい音が聞こえてくる
ことがあります。ちらっと厨房をのぞ
いてもらうと大きなすりこぎを振り回
す厨房スタッフ。まさか新人アルバイ
トに喝を入れてるのは…ってまさか
まさか。まな板の上にはキュウリ。リ
トスターの酒の肴人気メニュー「たた
ききゅうりとねぎのあえもの」の仕込
み中なのです。おいしくなれど喝を
いれているのです。

美味しいキュウリを手に入れた
て。(のだみ)



リトルスターコレクション —略して「リト・コレ！」

ごはん派の方にも、お酒派の方にも、おしゃれなパリィなだけ
家庭料理のお店として、当店自慢のメニューの数々をじっくり紹介します!!



夏を旬とした食材が食べられる
のも、残り少ないような気候にな
ってきました。そんな食材の一つが
ズッキー。当店でズッキーを使った日替わりラ
ンチとして時々登場するのが「茄子と
ズッキーのはさみ揚げ定食」。はさ
み揚げは、豚ひき肉、しいたけ、ショ
ウガなどを練り混んだのをタネとし
て、具材に挟んで天ぷらにします。

僕はズッキーを形、色からキュウリの
仲間のように誤解していましたが、実
際はかぼちゃの一種。そして、仕込み泣
かせの面もあります。ズッキーは切つ
たあとに、手早くタネを挟まなければ
けません。そのまま放置しておく時間
が長いと、切ったもの同士がビタッて
くっつき、どんなに愛し合ってるの?と
思っちゃうに引っ付いて離れなくなりま
す。こんな野菜って他にはない特徴で
どうやら成分が酸素に反応して水分同士
がくっつくというのが理由のようです。
ズッキーを手にしたときに、見た目以
上に重きを感じる、繊維が隙間なく詰
まっています。そのせいか、余分な油を
吸わないでさっぱりと揚がり、ナスと
は違ったしっかりした食感が夏の季節を
感じさせてくれる一品です。(タボ太)

かぼちゃの仲間よ、ズッキー!
と、茄子のはさみ揚げ。

じょんと
よかず



スマタの偏愛マップ。

の夏、久しぶりに実家に帰った。一昨年の秋の、弟の結婚式ぶり。東京から新幹線で、田舎へ。新幹線の窓から外の景色を眺めながら、山を越え、海の傍を通り、ああ、東京と故郷はちゃんとつながっているんだなあと、あたり前のことをしみじみ思う。降り立った駅の変わらない素朴な景観。地元の電車は思った以上にガタゴト揺れながら走る。

姉の子供が2人、弟の子供が1人、皆実家に集まり賑やかだ。生きるエネルギーに満ちた子供達は休む間もなく歌ったり、走ったり、喧嘩して泣いて、を繰り返している。わたしも、この家でそんな風に過ごした時間覚えている。急な階段を一段飛ばしでかけ

上がったり、葉っぱや花びらで色水を作ったり、綺麗な石探しや、裏山で木チゴ摘み、稻刈りのあと、乾いた田んぼでのボール遊び。やんちゃが過ぎてよく叱られた。でも楽しくてやめられない。そして、母が敷いた布団でぐっすり眠った。

実家に帰るといつも、自分の輪郭が薄くなつて、実家の空氣の中に溶け込んでくると、だんだん輪郭が濃くはつきりしてくる。こちらでの生活も早11年と少し。さすがに心も身体も馴染んだとはいえ、生まれ育った故郷に比べたらやっぱりほんのり異国情感。毎日の自分の生活を自分で支えているのだという自覚からも、気持ちと姿勢がシャキーンとする。

22 夏休み。

夜、田舎の広い座敷に布団を敷き詰めて、大小様々、みんなで隙間を縫うよう眼つた。トイレに目を覚ますと、足元で寝ているのは母、こっちで横になつたら?と声をかけると、ここが涼しくて気持ちいいのよ、と、これも夏休みの思い出(笑)。

布団の中で自をうむと、生い茂った木々の匂い、虫の声、土の手触り、風通しのよい開けた景観が見える。大きな葉を頭にのせて、トトロのようだと喜ぶ姫。一杯に懐かしくて美味しい空気をすって、わたしは東京へ戻る。

当う見聞記

小 説には「ストーリーの面白さ」以外面白さがある。たとえば、何気ない日常をから「気づき」をくれる。救いがないことを書き連ね「問題提起」をくれる。個人的で個人的すぎるところから確かな「普遍性」をみせてくれる。そして、そういう表現の世界に身を委ねると、そこに見えてくるものがある。それを謙虚に受け取る面白さ。

大鋸さんの小説は、いつも、なににも似ていない。物語はいつも、静かに始まる。特別なことなど感じさせない、こちらはいつもどおりの気持ちで、その世界を歩き始める。そつと手を引かれて、導かれるままに歩く。歩いているところは、知らない場所ではない。そんなに遠くにきていない。

それなのに、いつのまにか、よく知っているようで知らない場所で、手を離される。異世界ではない、自分で歩いて来た道だ、親しみさえ感じる道だ。それなのに。

「お帰りはこちら」

案内はない。ゆっくりと辺りを見回して、自分に問う。知っているのに知らない、そこに、物語がある。

もう一度、今きた道を確かめたくなる。

「O介（おーすけ）」

大鋸一正（河出書房新社）



ごぶらはら

21 がつづり!
焼肉焼きそば!

んだかんだで焼きそば嫌いな人は、あまりいないですよね？ 通常は肉を炒めて野菜を炒めて～となるわけですが、ここでではガツツリつまみにもなる「焼肉焼きそば」を。

と、何のことはない、焼き肉用のおいしい豚肉を買っておくだけ。キャベツとピーマン、もやしなど好みの野菜をフライパンで炒めて軽く塩・胡椒で味付け。麺は手でほぐしながら入れて、軽く野菜と合わせ炒めたら、少量のお湯をジャーッと入れて蒸しながら炒め、ソースで味付け。皿に盛った後、そのフライパンで焼き肉用豚肉を焼いて、焼きそばに乗っけるだけ。味付けは塩胡椒でも、ソースでも。紅ショウガを添えて、ボリューミイ！ がつづりごはんにも、つまみにもなるB級料理なのです！



little-star.ws



info@little-star.ws



@little_star_ws



/ little.star.restaurant

4



ふ・じ・ん・着・り・じ・も・ふ

Little Star Restaurant
リトルスター・レストラン/Mitaka, Tokyo

address

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-33-6 三京ユニオンビル3F

tel 0422-45-3331

0422-45-3331

★ holiday 毎週月曜日+不定休

⌚ hours 営業時間



ランチ・タイム 11:30~14:30 (土日祝 12:00~15:00)

にぎやかなランチ時間。

★ 定番メニューは、オリジナルブレンドのカレー粉で作った風味豊かなチキンカレーに、国産牛・豚ひき肉で作ったお箸でたべれるジューシーなハンバーグ。日替わりメニューは平日2種、土日祝は1種類。



ディ・タイム 14:30~18:00 (土日祝 15:00~18:00)

くつろぎのカフェ時間。

★ 三鷹の名店まほろば珈琲店で焙煎された、ほどよい苦みとコクのリトスタブレンドコーヒーに農園直輸入のリーフで丁寧に淹れる紅茶、スイーツに軽食、もちろんあります。



ディナー・タイム 18:00~24:00 (日祝~23:00)

酒と肴とごはんの時間。

★ 定番の家庭料理を丁寧に作ると、それは「ふだん着のごちそう」になります。「酒と肴」と「ごはんとおかず」。ご予約制のコースメニューもおススメ!



map



● 09/10月のお休み

毎週月曜日は定休日、恒例月イチ連休、9月は敬老の日の3連休にあわせまして15~16日、10月は毎年恒例の秋休みを27日(月)~30日(木)、また31日(金)のランチ・ティタイムは臨時休業をいただきます。みなさんにはご迷惑をおかけしますが、なにとぞよろしくお願いします。

09月: 1(月) / 8(月) / 15(月) ~ 16(火) / 22(月) / 29(月)

10月: 6(月) / 13(月) / 20(月) / 27(月) ~ 30(木)

その他、予定などはホームページ、またお電話で直接お問い合わせ下さい。

● 奨会、パーティ、ご予約承ります！

実りの秋！食欲の秋！コースや貸切のご予約を承っております。コースメニューは2500円より、ご予算に応じてメニューをお作りしています。飲み放題、デザートなどもあわせてご相談下さい。また貸し切り宴会も承りますので、店頭、もしくはお電話でお気軽にお問い合わせ下さい。

● キッチンにホール、ともにスタッフ募集中です！

リトル・スター・レストランではこの度、キッチンをがっちり任せられる社員スタッフに週末夜のホールのアラバイトスタッフを募集しております。料理が好き、たべるのが好き、人をおもてなしするのが好きな方、未経験でもやる気と謙虚な姿勢を持っていらっしゃる方なら大歓迎！詳しくはホームページ、店頭チラシをご覧下さい。



先日発注したインド風天ぷらはパコラ用の豆の粉...届いた包みの中に折り曲がり防止用に入っていた厚紙...お!インドの女優さん??なんか若い頃の八代亜紀っぽくね?なんて...いや実はホントに若かりし頃の本人でした(実にお美しい!)しかもこの厚紙、LPのジャケットそのもの!(苦笑)...いや、中身のレコードはどうしちゃったの?夏の終わりの珍事件(?)でございました(お)



今年の夏は西日本ほどではないにしても、東京もちょっと短めというか涼しめというか...少しおかしな夏でしたね。でもその分しっかり充実した秋が続いてくれるといいんですけどね、ホントに(お)

「リトスタぼきん」ご案内。

当店では東日本大震災で保護者を亡くした子供たちのための奨学金「毎日希望奨学金」への募金を募っております。ひと口300円以上募金して下さった方には「リトスタぼきん缶バッヂ」や「リトスタ米ぬか石けん」もプレゼント。みなさんのあたたかいお志、こつこつ長~くよろしくお願いします。

